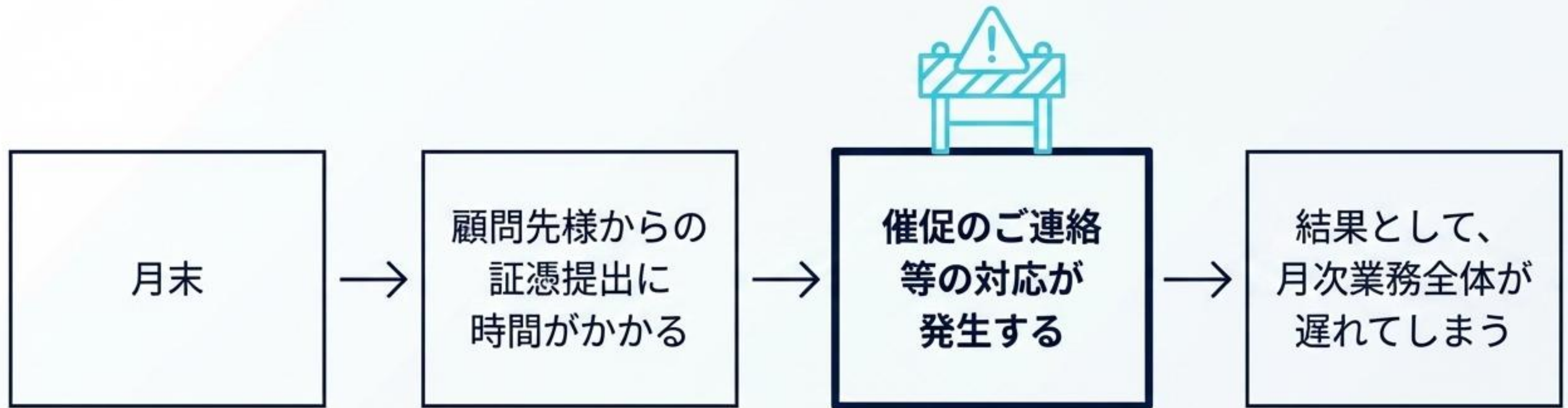




証憑回収で、失われる時間。

記帳前の作業をゼロにする、税理士事務所向け「証憑回収・スキャン代行」

証憑が届かないことで、月次業務が止まってしまうことは ございませんか？



本来注力すべき付加価値業務が、「回収待ち」によって後回しになってしまっているのではないのでしょうか。

先生方の貴重なお時間を、このような業務に使われていませんか。

先生方の本来の業務

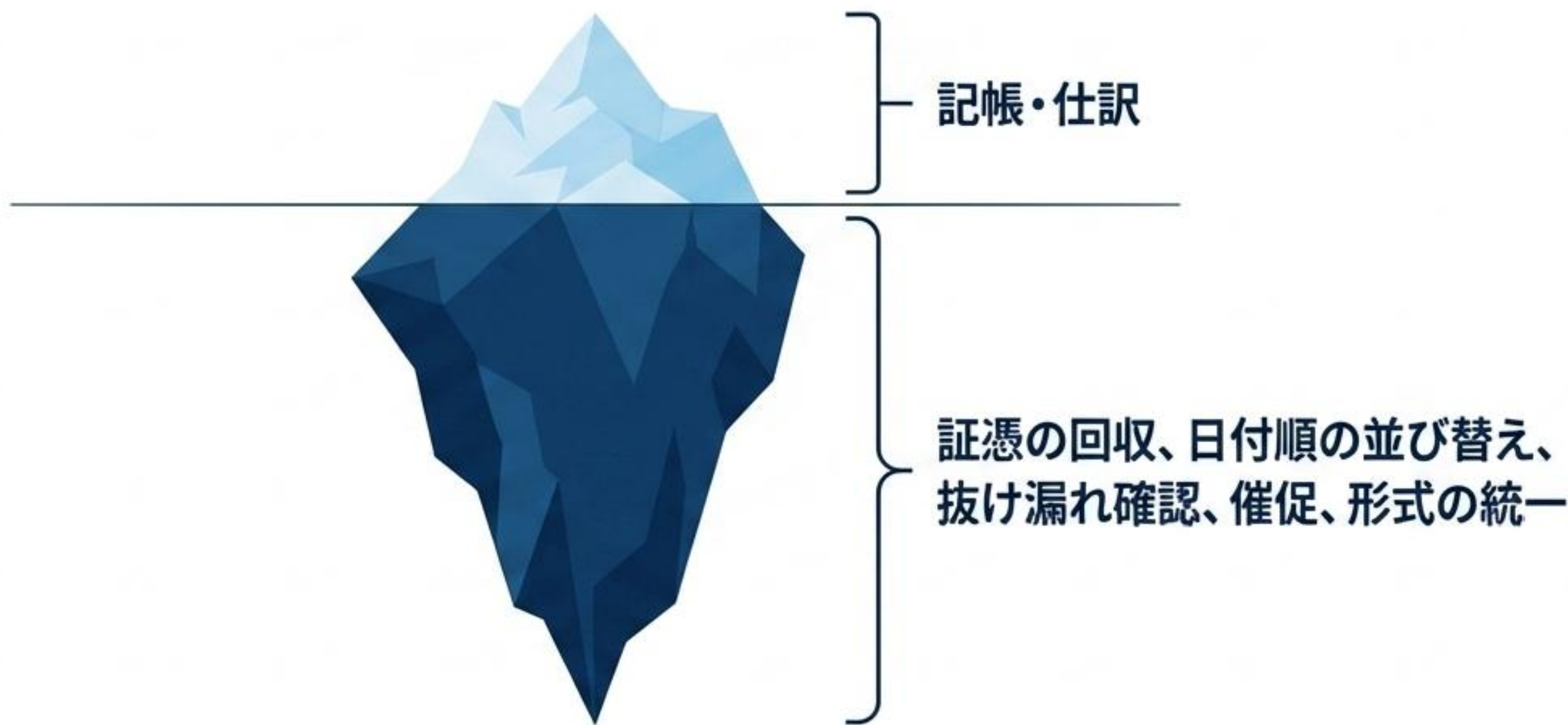
- 経営アドバイス
- 正確な記帳・税務処理
- 顧客満足度の向上

現状の課題

- 何度連絡しても返ってこない
- 出てきても抜け漏れがある
- 担当者のストレスが溜まる

**これらの業務を削減することで、
本来の業務に集中いただけます。**

問題は「記帳」ではなく、「前処理」がすべてを奪っていること。



記帳の前に発生するこの「前処理」こそが、事務所の生産性を確実に下げています。

理想は「顧問先の自走化」。しかし、現実はどうなっていますか？

税理士事務所様へのご提案：現状の課題を見直し、最適な運用を探りましょう。

理想	現実
 <p>クラウド会計やAIスキャンツールを導入し、顧問先自身がルール通りに証憑を管理する世界。</p>	 <ul style="list-style-type: none">• 「仕組みを作っても守れない会社もある」という現実。• 忙しい会社ほど運用が崩れがち。• 担当者変更でルールが形骸化する。 <p>結果：結局、税理士事務所が催促と確認に追われる。</p>

「できる会社」は、思っているより少ないのが現実です。

だからこそ、顧問先ごとに「最適解」を使い分ける。

ルールを守れる顧問先



戦略：自走化支援（AI・ツール活用）へ移行。
将来的な理想形を構築。

提出が遅れがち・忙しい顧問先



戦略：証憑回収・スキャン代行（外注）でまずは強制的に安定化。

「まずは外注で安定させ、運用できる顧問先は徐々に自走化へ移行する。」（逃げ道のある戦略的運用）

その「前処理」、 すべて丸ごと代行します。



1. 現地回収

毎月、顧問先へ訪問
(またはデータ回収)



2. 整理・スキャン

証憑をその場でスキャンし、
整理・分類

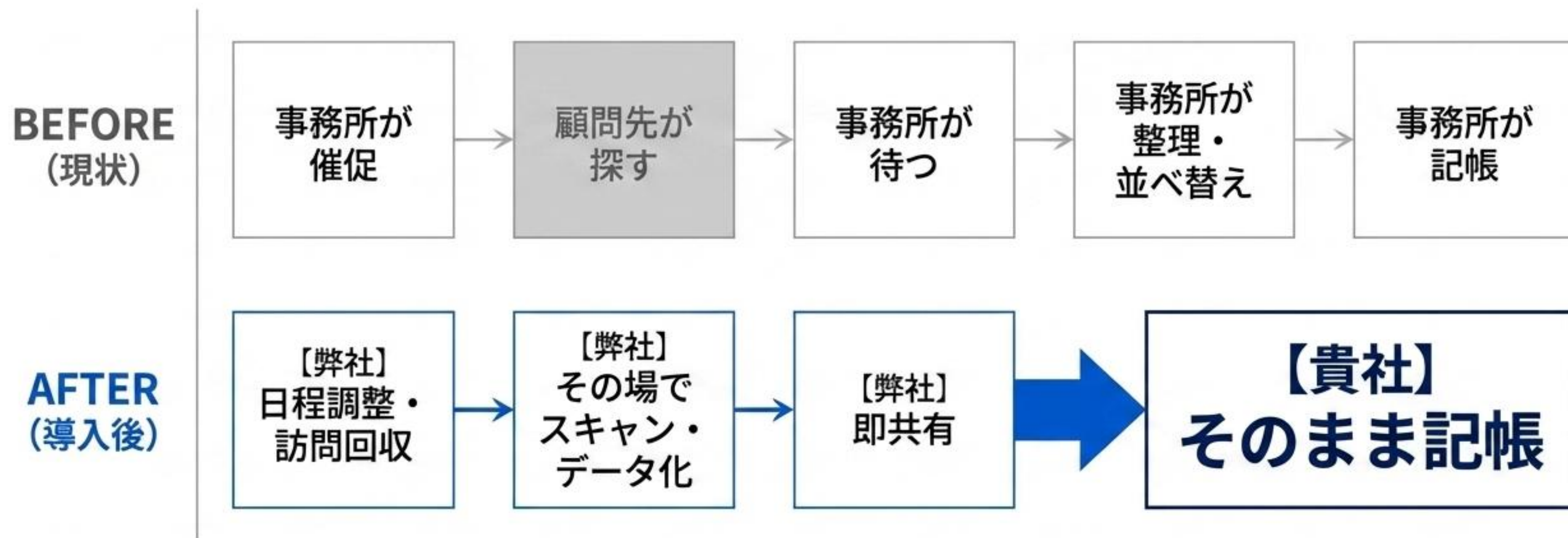


3. データ即共有

税理士事務所へ即時共有

事務所は、受け取ったデータでそのまま「仕訳入力」するだけ。

圧倒的にシンプルな運用フロー



事務所の「考えなくてはいけないタスク」が、記帳のみに絞られます。

外注することで得られる「3つの変化」



工数の劇的削減

1社あたり、月30～60分削減。（30社なら月15～30時間の削減・スタッフ約1人分の負担軽減）



月次処理の安定化

証憑が確実に回る状態を即実現。月末のバタバタと遅延を防止。



担当者のストレスゼロ

顧問先ごとのバラつきを吸収。「集まるかどうか」を気にする精神的疲労から解放。

リスクなく始められる、透明性の高い料金体系

基本プラン

基本運用

月額**5,000円/社**

証憑回収・整理分類・データ化
すべて込み。(上限300証憑)

超過料金：1枚につき20円
(例: 400枚→7,000円、600枚→11,000円)

全体最適化

税理士様向けパックプラン

10社パック 48,000円

20社パック 90,000円

30社パック 130,000円

事務所全体のフロー改善に向け
た、お得な一括導入プラン。

まずは、一番手間の掛かる「数社」から始めませんか？



数社からスモールスタートで導入可能。

全体導入の必要はありません。

最も催促が大変な顧問先でお試しくください。

★ 最初の1社のみ 特別モニター価格
3,000円 / 社 で利用可能

コストの話というより、「スタッフの時間を買う」
投資としてご検討ください。

このまま「催促する月末」を続けますか？



現状維持

- ・月末の証憑整理はなくなる。
- ・スタッフの負担も減らない。



解決策

- ・記帳だけに集中できる。
- ・月末の負担が消え、工数が確実に減る。

**証憑が回る状態を、一緒に作りましょう。
まずは数社、お任せください。**